

授業科目 NPO論Ⅰ

【担当教員名】		対象学年	4	対象学科	社会
金子 洋二		開講時期	前期	必修・選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【＜概要＞又は＜一般目標：GIO＞】					
新潟県内外および諸外国におけるNPOの歴史、法制度、現状と課題、社会的な意義、今後の展望等を講義すると共に、演習やグループディスカッションを通して、個々人の中にある社会に対する問題意識と深く関る存在としてNPOを捉え、そのあり方や役割について考察を深める。					
【＜学習目標＞又は＜行動目標：SBO＞】					
1. NPOに関する基礎的な知識を得る					
2. NPOの社会的な意義や役割を理解する					
3. NPOの基本的な成り立ち（組織）を理解する					
4. 市民活動の歴史や社会的背景、法制度に関する基礎的な知識を得る					
5. 市民活動が抱える課題と今後の展望について考察を深める					
回数	授業計画又は学習の主題			SBO	
				番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	NPOの社会的位置づけ NPOとボランティア 市民活動の歴史と現状概説（国内） 市民活動の歴史と現状概説（国外） NPOに関わる法制度 NPOの組織概論（1） NPOの組織概論（2） NPOの組織運営（人材） NPOの組織運営（資金） NPOを支援する仕組み NPOが抱える課題 事例研究（1） 事例研究（2） NPOの今後の展望			講義、演習、討議、発表	
【使用図書】					
教科書 （必ず購入する書籍）		NPO基礎講座、山岡義典編著、ぎょうせい、2005年・2300円（講義の中で販売）			
参考書		随時紹介する			
その他の資料		レジュメなどを随時配布する			
【評価方法】		【履修上の留意点】			
出席、レポート、演習成果を総合的に評価する。		受講者自らが考え、自分なりの理解と価値観を醸成することを重視し、講義のほかに個人／グループによる演習、ディスカッションなどの機会を多く設ける。			